2025 年 6 月吉日

お客様各位

アイカ工業株式会社　沖縄出張所
後援：沖縄県建築士事務所協会
協力：株式会社茶甚

アイカ現代建築セミナー　DVD 上映会のご案内

拝啓　初夏の候　貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。また日頃より弊社製品に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび弊社では、沖縄県建築士事務所協会様にご後援いただき、世界的にご活躍されている建築家、重松象平氏のセミナーDVD 上映会を開催する運びとなりました。本上映会では、2024 年 11 月 27 日に東京で開催いたしました「第 66 回アイカ現代建築セミナー」にて重松氏にご講演いただいたテーマ「集まる建築」をご覧いただけます。

重松氏の芸術的な建築作品やデザインに対する考え方等に触れられる貴重な機会となっております。万障お繰り合わせの上、ぜひご参加賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

■日時：2025 年 8 月 6 日（水）　14 時 00 分～　開場
14 時 30 分～15 時 00 分　アイカ工業挨拶・説明
15 時 00 分～16 時 40 分　DVD 上映会

■場所：沖縄県立博物館・美術館（おきみゅー）　講堂
住所…〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち 3 丁目 1 番 1 号
電話…098-941-8200(代表)
最寄り駅…モノレールおもろまち駅から徒歩約 15 分
駐車場…施設内無料駐車場あり
＊駐車場には数に限りがございます。満車の場合は近隣パーキングのご利用をお願いいたします。

■備考：①入場料無料、事前お申し込み制です（定員となり次第終了）
お申込み期間…2025 年 7 月 31 日(木)まで
②CPD 認定単位取得可(沖縄県建築士会 CPD2 単位認定)

■お申し込み方法：下記 QR コードもしくは FAX（別紙申し込み）にてお願いいたします。

■お問い合わせ先・お申し込み先：

アイカ工業株式会社　沖縄出張所
電話…098-868-6367　FAX…098-868-6372

以上

アイカ工業(株)沖縄出張所　行
FAX：098-868-6372

アイカ現代建築セミナー　DVD 上映会　参加申込書

沖縄県立博物館・美術館にて開催いたします　建築家　重松象平氏「集まる建築」の DVD 上映会の参加申込みは、下記必要事項をご記入の上、アイカ工業(株)沖縄出張所宛に FAX をお願いいたします。

御社名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

お名前：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

ご連絡先：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

メールアドレス：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

CPD 登録番号：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＊今回の DVD 上映会は、CPD 認定単位(2 単位)の取得対象となります。
　上映会当日に会場での CPD 番号の提示でも問題はありませんが、スムーズな受付を行う為
　できる限り事前連絡のご協力をお願いいたします。
＊複数名で参加される場合でも、お一人様毎でのお申込みをお願いいたします。

Shohei Shigematsu

第66回 アイカ現代建築セミナー

テーマ **集まる建築**

虎ノ門ヒルズ ステーションタワー ©Jason O'Rear

©Vincent Dilio

建築家
重松 象平

OSAKA **11.26**(火)
定員 800名

18:30〜20:00(開場18:00)
大阪国際会議場イベントホールD・E
大阪市北区中之島5-3-51 3F

TOKYO **11.27**(水)
定員 772名

18:30〜20:00(開場18:00)
有楽町朝日ホール
千代田区有楽町2-5-1 有楽町マリオン 11F

●入場|申し込み制・入場無料(応募者多数の場合は抽選) ●申込期間|2024年9月2日(月)ー10月15日(火)18:00 ●申込方法|参加ご希望の方は、下記の特設サイトより必要事項を入力いただきお申し込みください。お申し込み多数の場合は抽選とし、メールの配信をもって結果を通知いたします。●特設サイト|https://www.aica.co.jp/re/aica_seminar.html ※CPD認定単位取得可(2単位)
主催|アイカ現代建築セミナー実行委員会 協賛|アイカ工業株式会社 https://www.aica.co.jp 運営協力|株式会社建報社
お問い合わせ|アイカ現代建築セミナー実行委員会事務局 aicaseminar@kenchiku.co.jp

建築家

重松象平

虎ノ門ヒルズ ステーションタワー(2023)

国際的建築設計集団OMAのパートナーおよびニューヨーク事務所代表。1973年福岡県生まれ。九州大学工学部建築学科卒後オランダに渡り、1998年よりOMAに所属。2006年ニューヨーク事務所代表、2008年よりパートナーとなる。主な作品はコーネル大学建築芸術学部新校舎、ケベック国立美術館新館、マイアミビーチの多目的アート施設ファエナ・フォーラム、メトロポリタン美術館コスチューム・インスティテュートの展覧会デザイン、オークションハウスのササビーズ本社屋、ロサンゼルスのウィルシャー・シナゴーグ多目的イベント施設、福岡の天神ビジネスセンター、ティファニーの五番街フラッグシップ、東京都現代美術館のクリスチャン・ディオール、夢のクチュリエ展空間デザイン、バッファローのオルブライト・ノックス美術館の新館など。現在ニューヨークのニューミュージアム新館、マイアミの海底彫刻公園計画「リーフライン」、シカゴのイリノイ大学イノベーションセンター、福井県敦賀市金ヶ崎エリアデザイン、江戸東京博物館魅力向上空間デザイン、ルイヴィトンの世界巡回展デザインなど、世界各地で多岐にわたるプロジェクトが進行中。コーネル大学建築学部大学院、コロンビア大学大学院GSAPP、ハーヴァード大学デザイン学部大学院GSDなどで客員教授を歴任し、2021年より九州大学大学院人間環境学研究院教授、BeCAT (Built Environment Center with Art & Technology) センター長。2023毎日デザイン賞受賞。

ティファニーNY本店(2023)

バッファローAKG美術館(2023)

ニュー・ミュージアム新館(2025予定)

1・6・8.©jason O'Rear　2.©Tomoyuki Kusunose　4・3・5.©Cassandra Warner　7.©jason Keen　9・10・11.©OMA